

決算説明資料 2021年3月期Q2

ニッタ株式会社



2020年11月11日



**Going ahead
with you**

連 結	2020/3期Q2 (百万円)	売上比	2021/3期Q2 (百万円)	売上比	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	42,075	100%	37,138	100%	▲ 4,936	▲ 11.7
売上原価	31,704	75.4%	28,151	75.8%	▲ 3,552	▲ 11.2
売上総利益	10,371	24.6%	8,986	24.2%	▲ 1,384	▲ 13.3
販管費	8,445	20.1%	7,795	21.0%	▲ 649	▲ 7.7
営業利益	1,926	4.6%	1,191	3.2%	▲ 734	▲ 38.1
経常利益	4,098	9.7%	2,043	5.5%	▲ 2,054	▲ 50.1
当期純利益	3,376	8.0%	1,594	4.3%	▲ 1,781	▲ 52.8
設 備 投 資 額	1,475		738			
減 価 償 却 費	1,324		1,425			
研 究 開 発 費	871		887			

○売上高

- ・新型コロナウイルスの影響により自動車業界向けや工作機械業界向けが大きく停滞

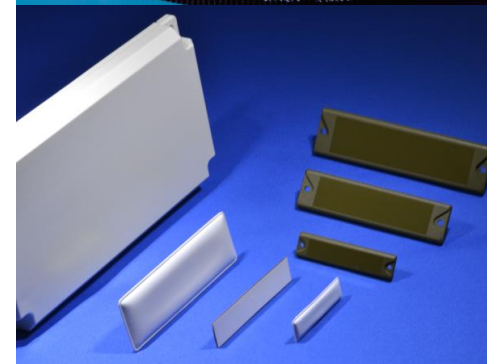
○営業利益

- ・コロナ対策としての各種活動の自粛や業務効率化による販管費の削減に努めるも、売上の減少に伴い減益

○経常利益

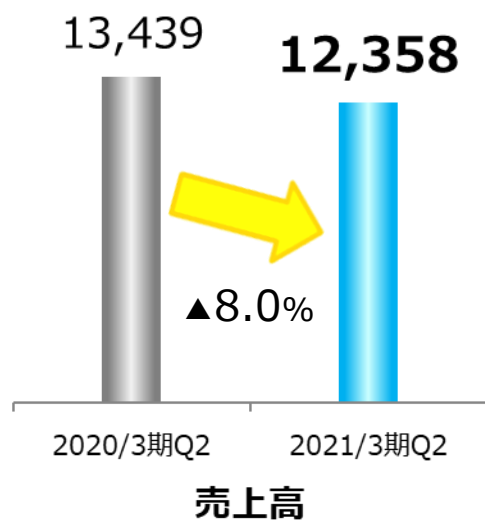
- ・自動車業界向けの需要が悪化したことにより持分法投資利益が減少

国内は、物流業界向け・半導体業界向けが堅調
金融機器向け・工作機械向けが低調
海外は、物流業界向け・郵便業界向けが堅調



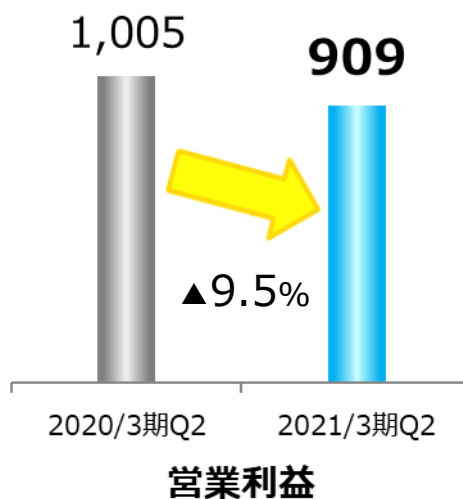
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

(単位:百万円)

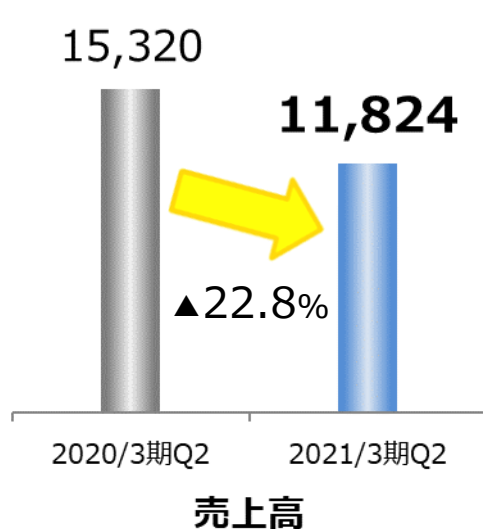


国内、海外ともに、半導体製造装置向けが堅調
自動車向けや建設機械向けは、中国で回復が見られる
ものの低調



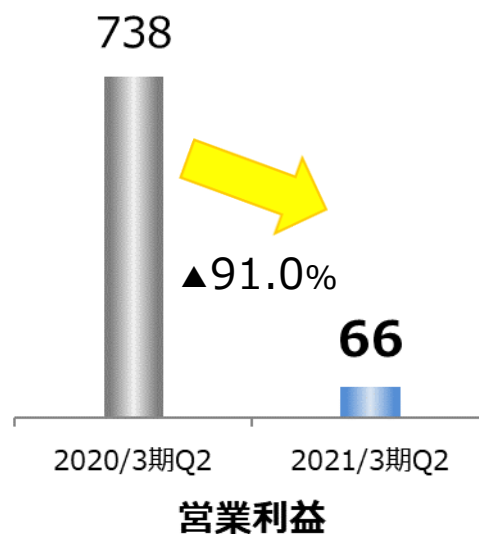
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

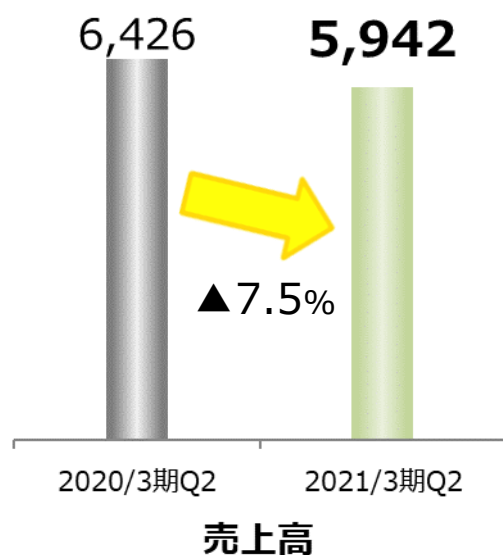
(単位:百万円)



国内は、鉄道車両向け高機能製品が堅調
産業資材や防水資材、建設資材製品が低調
海外は、OA機器向け高機能製品が低調

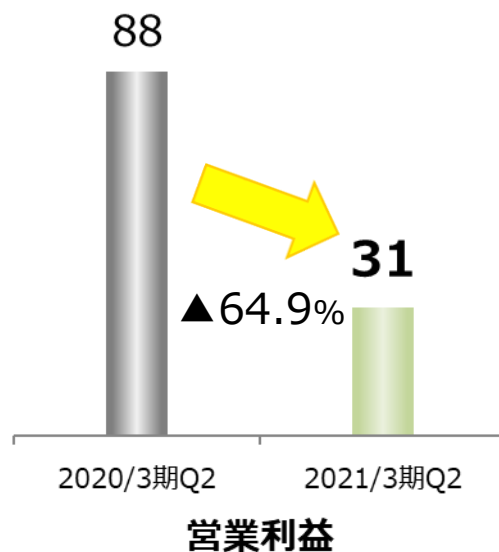
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

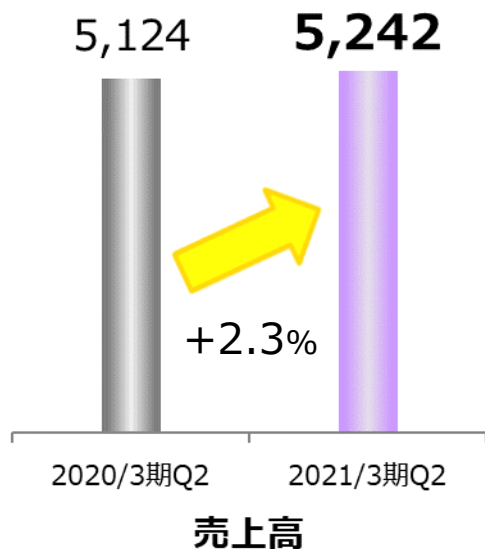
(単位:百万円)



空調製品は、測定器の需要が堅調
新規建築物件、リピート物件共に低調
感温性粘着テープは、電子部品製造向けが堅調

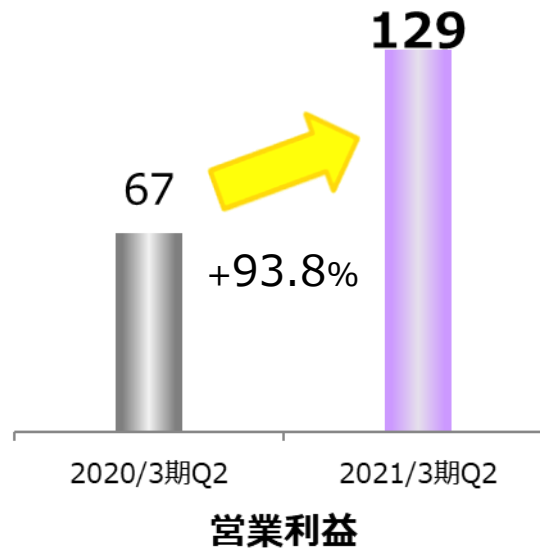
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

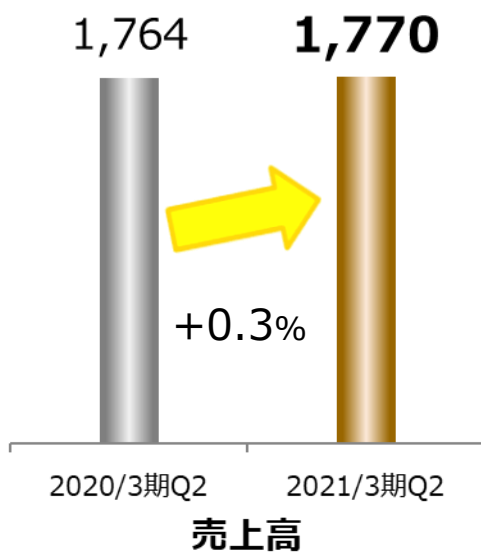
(単位:百万円)



経営指導の対象事業の業績堅調

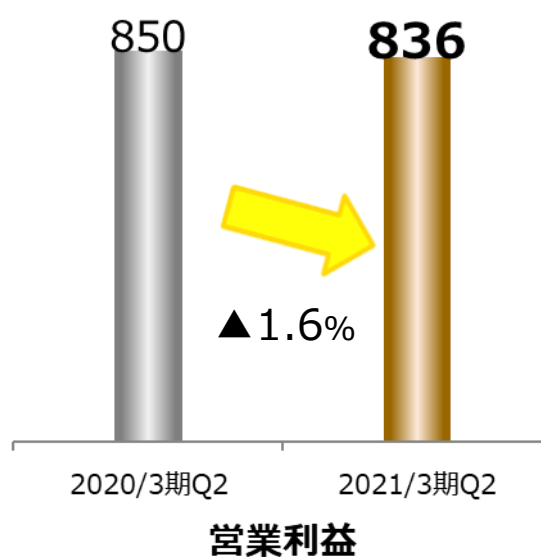
売上高

(単位:百万円)

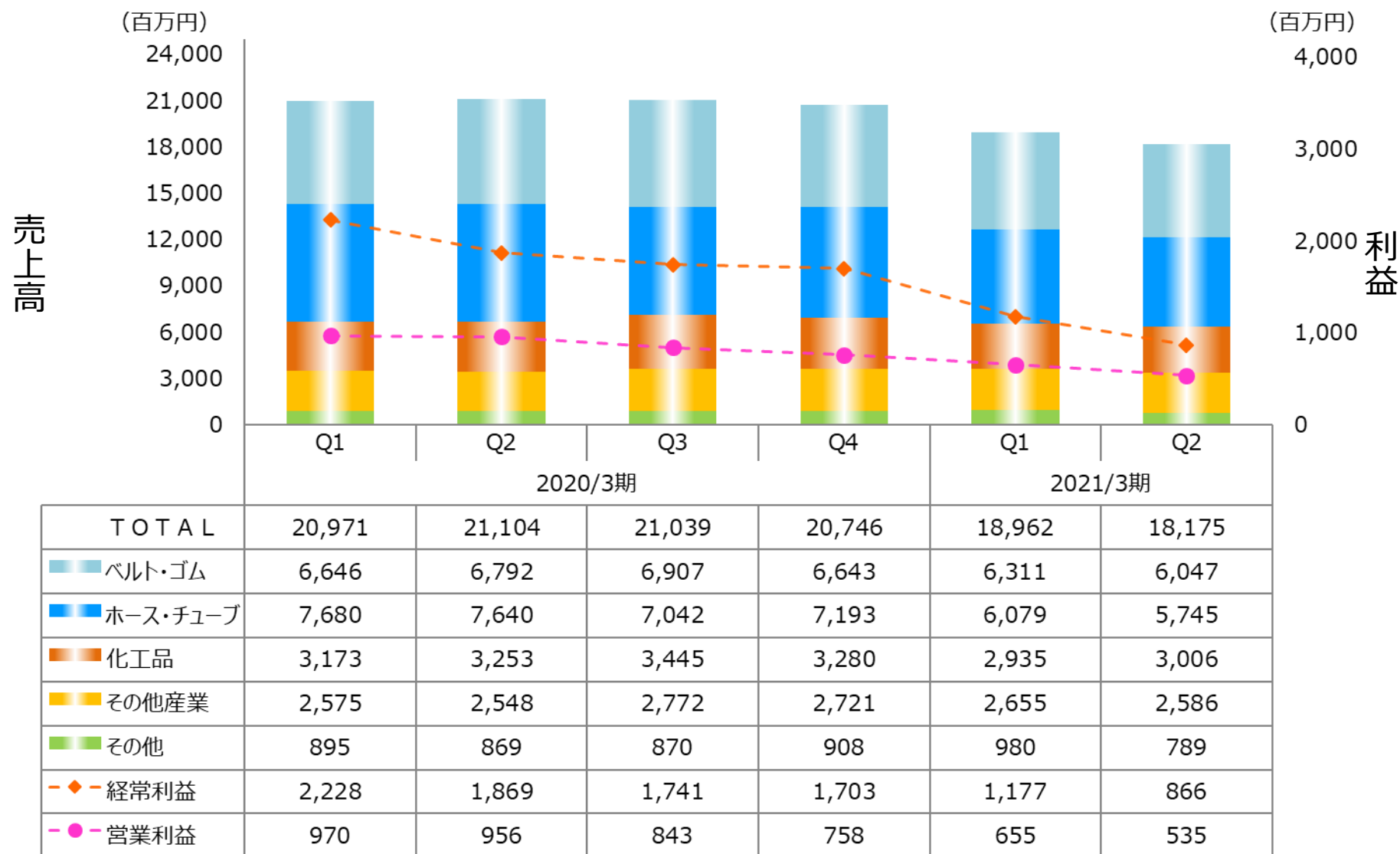


セグメント利益

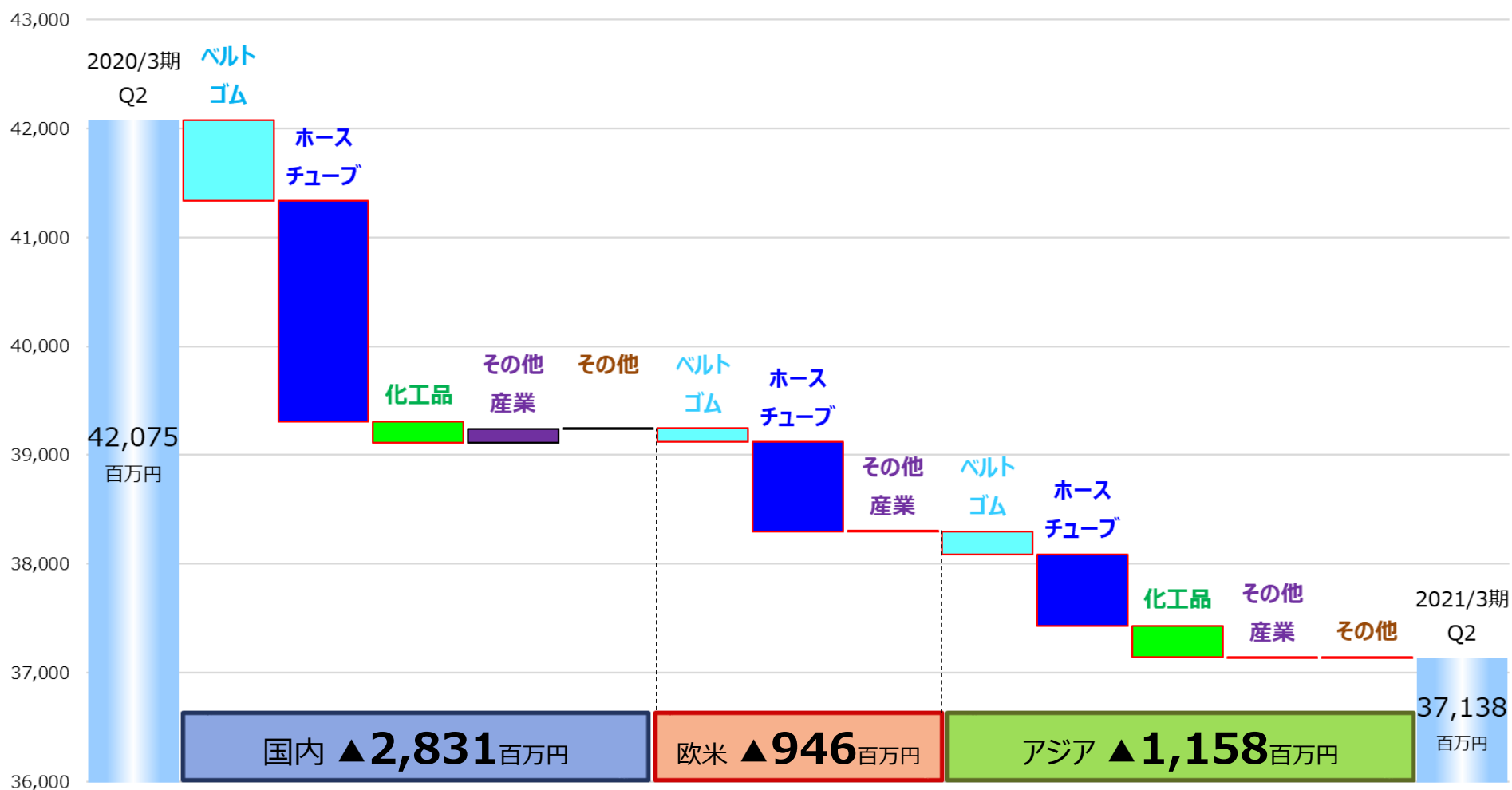
(単位:百万円)

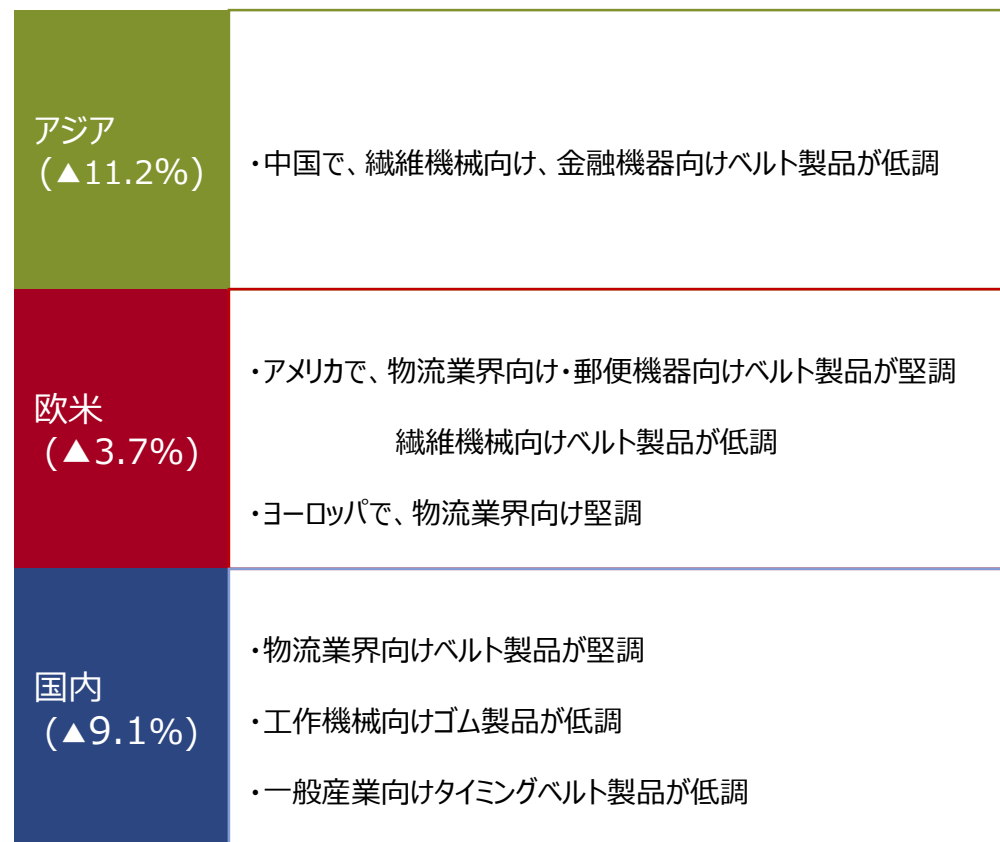
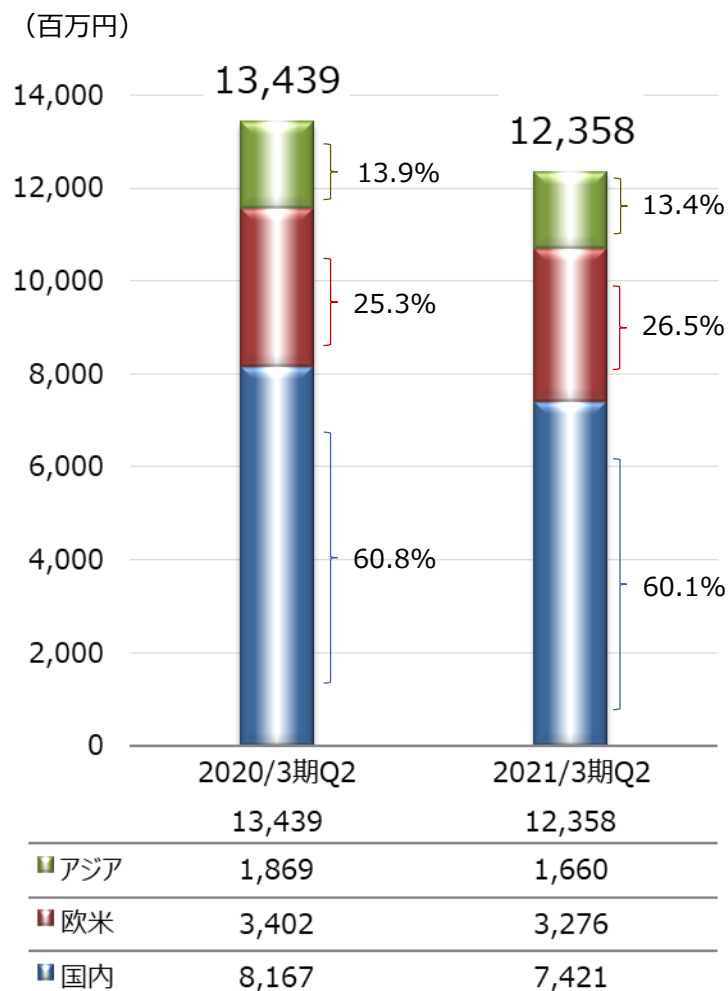


当連結会計年度は、売上高・営業利益ともに、主要事業で経済減速の影響を受ける

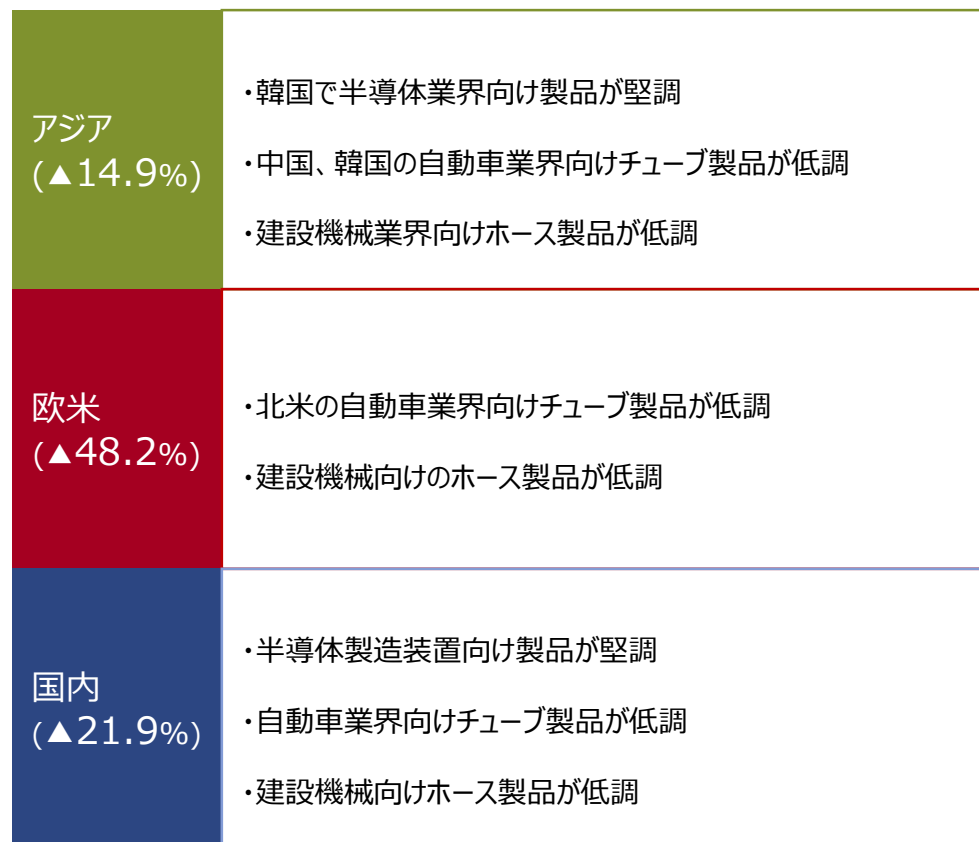
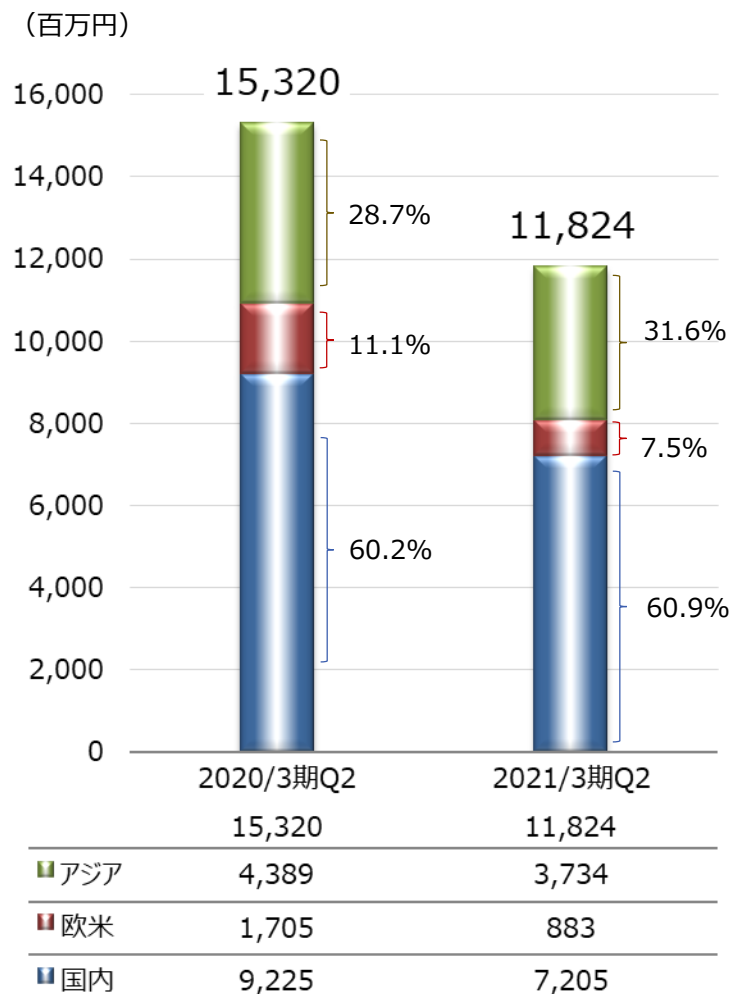


国内は、自動車業界向けや建設業界向けが低調
 海外は、中国・韓国・北米の自動車業界向けが低調



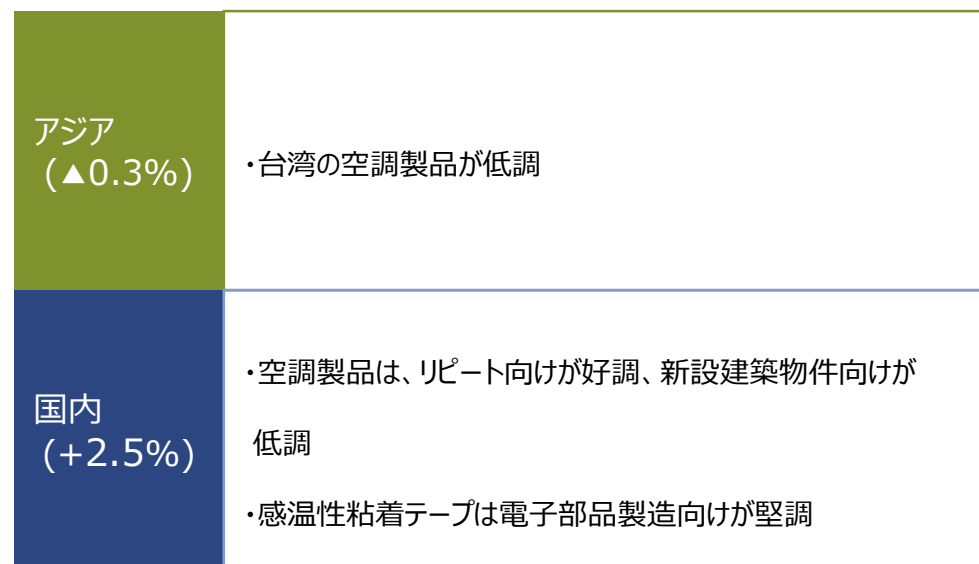
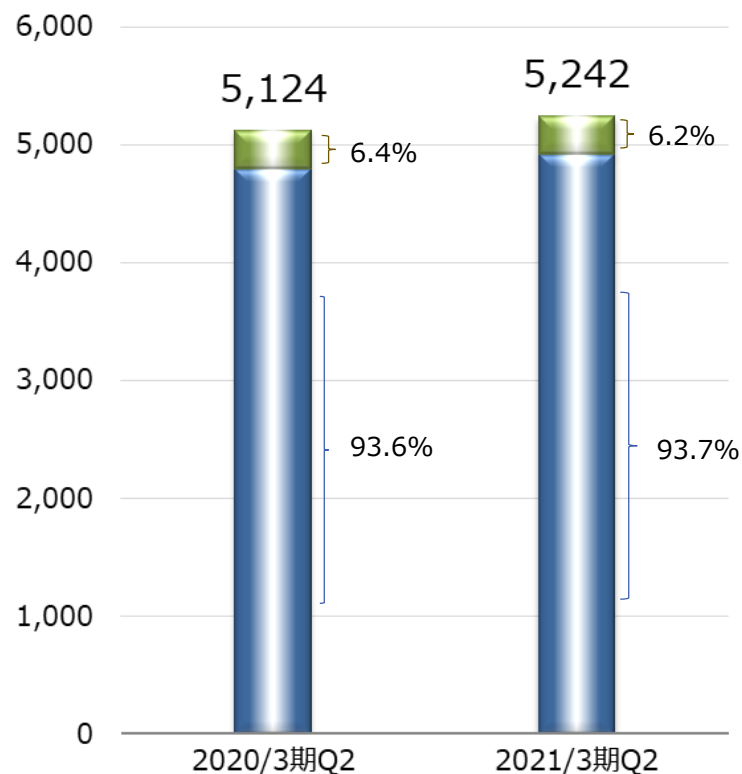


カッコの数値は前年同期比増減率



カッコの数値は前年同期比増減率

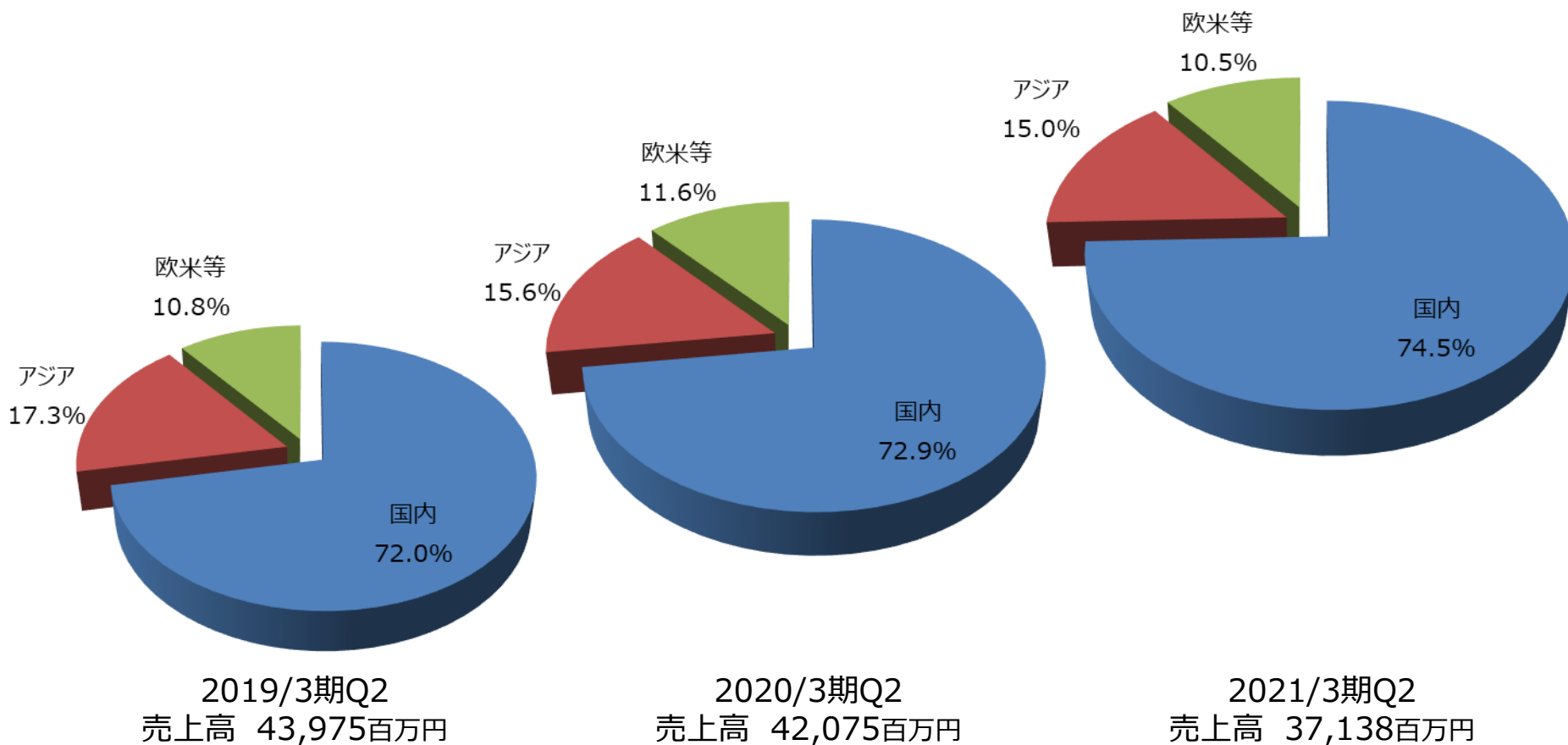
(百万円)



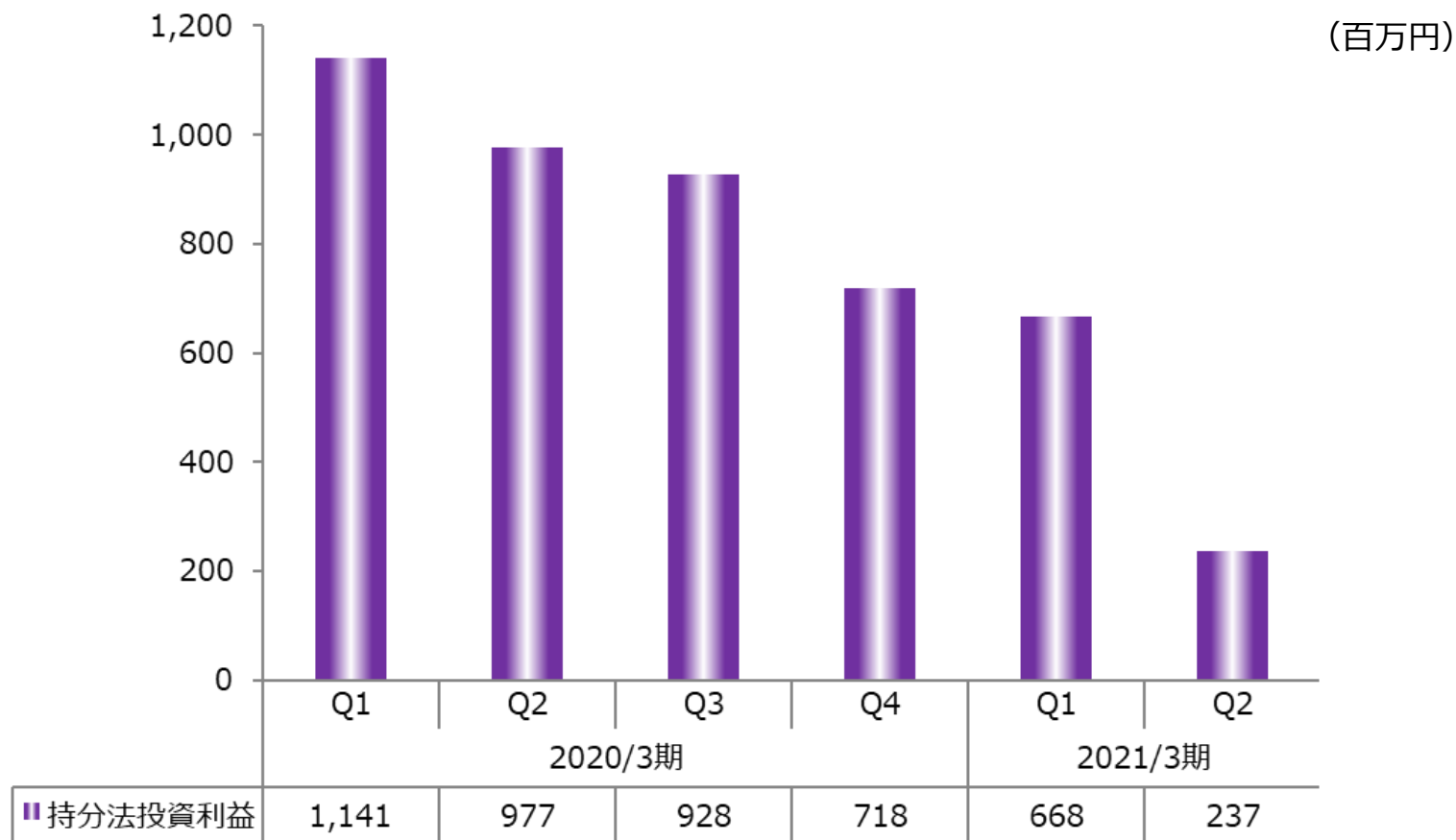
カッコの数値は前年同期比増減率

新型コロナの影響が大きかった海外での売上減少により海外売上高比率が減少

海外売上高比率 28.0% → 海外売上高比率 27.1% → 海外売上高比率 25.5%



GUAグループは、韓国の閉鎖に伴い、特損を計上したことによる影響で減益
ニッタ・デュポングループ（※）は、堅調



*2020年4月1日付でニッタ・ハース株式会社からニッタ・デュポン株式会社に社名を変更

